

乗りんさい 芸備線



VOL. 7

備後西城駅

備後西城駅が開業したのは昭和9(1934)年3月15日のこと。当時の国鉄庄原線の終点として、備後庄原駅から延伸してきました。現在の備後西城駅は、市内の芸備線の駅では備後庄原駅に次いで利用が多く、今ではすっかり減ってしまった対面式のホームも現役で使用されています。

駅舎には美容院や観光協会の事務所があり、今でも人の手から切符を買うことができます。駅前にはSLの動輪が置かれており、芸備線と時代を共にしてきた西城町の歴史が垣間見える空間となっています。



夜明けの備後西城駅のホーム(平成25年3月22日撮影)

去年の春からJR備後西城駅の管理をしている。朝7時1分の三次行きが始発。キップの発行機を立ち上げ、薪ストーブに火を入れ、コーヒーを沸かす。雪の日はホームの雪かき。そのうち高校生たちが10人ほど慌ただしく現れ、にぎやかに列車に乗り込んでいく。広島市内の病院に向かうのか、お年寄りの方も数人。「普通、三次行きのワンマン列車です」とのアナウンスに「ワンマン列車？」と問い返す小さな女の子。臨時列車も含めて、1日6往復運行の備後西城駅が最も混雑するのが、この始発便の時間帯だ。

早朝の駅には何か特別な時間が流れている。眠気の残る頭、ひんやりと沈む空気、徐々に目覚めていく木々。にぎやかに始発が発すると、もう辺りは静かないつもの駅である。特別なものは何もない。列車は1年365日、1日も休まず走り続ける。

前田 忠範(西城町)

応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真と説明文(100文字程度)乗車体験記(2000字程度)を郵送またはメールでお送りください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します!

国営備北丘陵公園 展望レストランにかね



所 三日市町4-10
☎ 0824-72-7211
管 春まつり期間、秋まつり期間、ウインターイルミネーションの土日祝日(上記の期間以外は公園開園日でも休業) 9時30分~17時(春まつり、秋まつり期間) 15時~21時(ウインターイルミネーション期間)
HP <http://www.bihoku-park.go.jp>
<http://www9.ocn.ne.jp/~gws/>



取り扱う市内産食材
米、野菜、果実など

店長の久保護市さんに聞きました。

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか?
国営備北丘陵公園には、いろいろと食事をできる施設がありますが、どのお店も庄原の食材をメインで使用しています。県内外いろんなところから来園される方に庄原の食材をPRするのはもちろん、市内から来られる方にも庄原の食材を使用していることを知っていただくために登録しました。

お店の推進店としてのこだわりは?
丘陵公園の中で唯一洋食メニューを提供している店で、ピザやパスタでは庄原の旬の食材をふんだんに使用

しています。またイルミネーション期間では特別ディナー、団体さまのご利用では和洋折衷のバイキング料理と幅広いジャンルのメニューを提供しており、庄原の食材をさまざまな料理法、味付けでお客さまに提供しています。

皆さんへー言
お食事はもちろんですが、展望レストランでは年に数回料理教室を開催しております。内容はフランス料理からケーキ作り、田舎料理と幅広いジャンルで行っております。スーパーなどで簡単に手に入る食材を使用した、家庭で出来る料理教室となっていますのでお気軽にご参加ください。



▲春野菜の和風パスタ(850円)

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか? 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。